



江南小だより

八戸市立江南小学校 学校だより
令和5年10月31日発行
通算第551号

学習発表会の温かい拍手 ありがとうございました

校長 笹川 力

今年の学習発表会は、通常開催ができました。実に4年ぶりのことです。保護者や地域の方々に、子どもたちのがんばる姿をお見せできたことを、心からうれしく思います。

今年の学習発表会で感じたのは「やはりライブ（生）のステージはいいなあ」ということです。空気感が全然違います。画面では伝わらない、子どもたちのヒリヒリとした緊張感。スピーカーでは表現できない、生の音に包まれる感覚。私も会場にいて心が高揚しました。

子どもたちにとってもステージに立つというのは貴重な経験です。大勢の人の前に立って何かをするということは、それだけでプレッシャーのかかることです。加えて、みんなで作る発表ですから、失敗が自分だけの問題で済まないこと。だからといって、失敗を恐れて淡々とセリフや音をステージに置いてくるだけでは、観客の心に響かないこと。私がある学年の子どもたちに話したのは「練習で10回成功しても、本番で失敗したら、それは“失敗”なのだ」ということです。1度きりのステージは生ものです。だからこそ価値があるのです。

そして、もう一つ今年の学習発表会でよかったことは全校で発表を見合ったことです。上学年の子どもたちは、下学年のまなざしに達成感・成就感を覚えます。下学年の子どもたちは、憧憬や羨望のまなざしで上学年の発表を見ます。このような行事の積み重ねが江南小学校の伝統をつくり出していくのだと思います。

子どもたちは学習発表会を通じて一回り大きく成長しました。保護者並びに地域のみなさまには、お忙しい中ご来場いただき、温かい拍手をいただきました。心より御礼申し上げます。今後とも江南小学校へのご支援のほどよろしく願いいたします。

